

1年生から6年生までいつでもアジャスタブル

いち・ろく自転車

専用

取扱説明書

取説202104

People

1) ご使用前に必ずお読みください。

この度は「いち・ろく自転車」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この「いち・ろく自転車」には、別冊の「自転車共通取扱説明書」に加え、特殊な機能、注意事項がございます。

あらかじめ、「自転車共通取扱説明書」および、「いち・ろく自転車専用取扱説明書」（本冊子）の両方を必ずお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用いただきます様、よろしくお願い申し上げます。

2) セット内容…必ずご確認ください。

①自転車本体



※ハンドル・ペダル・カゴが外された状態で梱包されています。

②カギ（2ヶ）

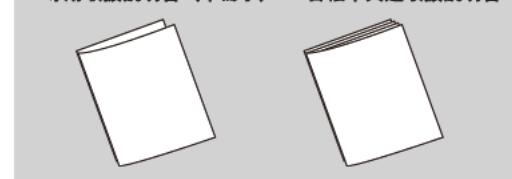


③いち・ろく自転車

専用取扱説明書（本冊子）

④品質保証書付

自転車共通取扱説明書



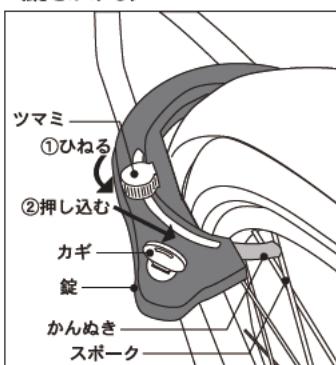
※商品は品質向上のための変更により、写真・イラストと多少異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

3) 「いち・ろく自転車」固有の機能

■錠の取り扱い

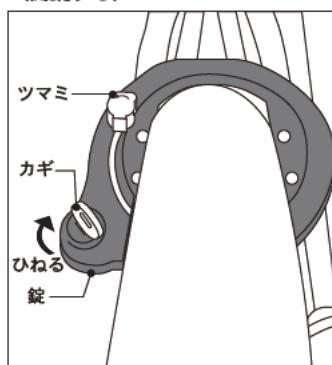
当商品には、後輪にリング型の錠を装備しています。以下の注意をよくお読みの上、安全にご使用ください。

<錠をかける>



- ツマミを反時計回りにひねりながら
- 矢印の方向へ「ガチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ※スポークとかんぬきがぶつからないようご注意ください。
- カギを抜き取り保管してください。

<開錠する>



- カギを差し込みます。
 - 時計回りにひねります。
- ※その際、スポークとかんぬきがぶつかっていないことを確認してください。



錠を乱暴に取り扱わないでください。

錠の形が変わり、正常に錠をかけたり、開けたりすることができなくなってしまいます。



カギはなくさないよう、大切に保管してください。

※万一、カギを紛失した場合は、自転車販売店様までご相談ください。

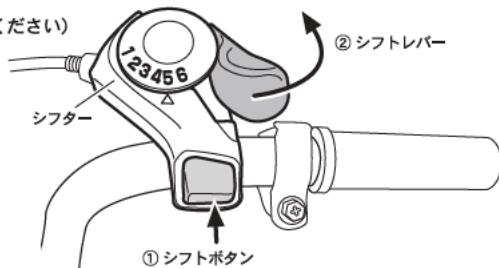
■変速機の取り扱い

●変速機は、坂道や風向きなどの走行条件の変化に応じてギアを変え、ペダリングの速さ、踏力を一定にして疲れを少なくする装置です。ボタンとレバーで変速機を作動させ、チェーンをかけ変えてギア比を変えます。

●ギアの切りかえ方（※切りかえは必ずペダルをこぎながら行ってください）

①のシフトボタンを押すと、
ダイヤルの数字が **1→2→3→4→5→6** と変わり、
ペダリングが重くなります。

②のシフトレバーを矢印の方向に押すと、
ダイヤルの数字が **6→5→4→3→2→1** と変わり、
ペダリングが軽くなります。



●変速機は、坂や風の状態、体調などによって、最適の変速位置を選んでください。



下っている時は、後ろブレーキをかけながら、
スピードが出過ぎないようコントロールしてください。



坂の途中では変速がしにくいので、
坂の手前で早めに変速操作をしてください。

●操作上の注意

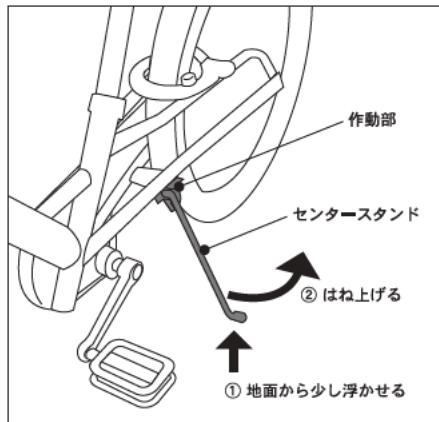
- ・ペダルを止めたまま、または逆回転させながら変速すると変速機・チェーンを痛め、故障の原因になります。
- ・ペダルを強く踏みながら変速したり、一気に変速すると、チェーン・ギアの寿命が短くなりますので避けてください。
- ・長期間変速機を使用しない場合、シフトワイヤが伸び、円滑にギアを変えられない場合があります。
自転車店などで定期的な点検・調整をしてください。（有料）
- ・チェーンがよく外れたり、円滑に操作できないときは調整が必要です。調整は必ず自転車店などに依頼してください。（有料）
(変速機は微妙な調整が必要です。むやみに調整ネジを回すとさらに調子が悪くなることがあります。)
- ・ギアを必要以上に変えると、チェーンが外れる恐れがあります。

■センタースタンド

●センタースタンドは車体の重心に近い位置にあるため、一般的なスタンドよりも安定しますが、バネは少し硬めにできています。跳ね上げる際はしっかりとブレーキをかけ、地面からスタンドを少し浮かせながら、強く跳ね上げてください。



長期間ご使用いただくと、動きが渋くなったり、作動部から「ギーギー」音がでる場合がありますので、定期的にグリスを足してください。
※グリスは自転車店等でお買い求めいただけます。



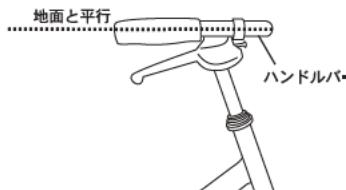
スタンドをかけた状態で、自転車にもたれたり、乗車する等、負荷をかけるとスタンド本体や
自転車が破損、変形し、けがにつながる恐れもありますので、絶対にお止めください。

■ サドル・ハンドルの調整 ■

詳しくは、「自転車共通取扱説明書」P5を参照してください。

ハンドルの調整（コーラルのみ）

ハンドルバー固定ネジを緩め、ハンドルバーの角度を「地面と平行」になるよう調整してください。調整後、固定ネジを元通りしっかりと締め固定します。



※ハンドルバー固定ネジを調整する際、ハンドルポストを限界まで伸ばした状態で行なうと作業がしやすくなります。

※上記以外の角度で固定すると、ハンドル操作が難しくなり
ブレーキも効かなくなる恐れがある為危険です。

※ハンドルの「高さ」調整については
「自転車共通取扱説明書」P5を
参照してください。

4) 長くご愛用いただくためのコツ

① 保管場所 ----- 長く、きれいに乗っていただくために

●屋内で保管していただくのがベストですが、やむを得ず屋外に保管される場合は、市販の「サイクルカバー」をご使用ください。1週間に一度はカバーを外して中の湿気を取ってください。



錆び易い場所（雨のかかるところ・海岸付近・浄化槽付近・湿気の多いところ・工事現場や金属加工場の近く）での保管はお止めください。



こんなことも錆びの原因になってしまいます。
・サイクルカバーをかけっぱなしにする。
・焚き火の煙がかかる。
・ジュースなどの飲料水がかかったまま放置する。



直射日光の当たる場所での保管は、変色の原因になってしまいますのでお止めください。

② 簡単にできるメンテナンス

-----1ヶ月に一度程度行なうことで、更に快適に、長くお使いいただけます。

●塗装部（フレーム、チェーンケース）のお手入れ――

乾いた布でよく拭き、自動車用のワックスをかけ、乾いた布でよくふき取ってください。



傷がつくと錆び易くなります。乾いた布で汚れをふき取り、「錆び止め油」か「機械油」を塗った後、余分な油をふき取ってください。

●メッキ部（ハンドル・シートポスト・スクエア等）のお手入れ――

乾いた布で汚れをふき取り、「錆び止め油」か「機械油」を塗った後、余分な油をふき取ってください。



傷がつくと錆び易くなります。乾いた布で汚れをふき取り、「錆び止め油」か「機械油」を塗った後、余分な油をふき取ってください。

●錆び易い場所（上記①保管場所参照）に置く場合は、お手入れの回数を2週間に一度程度に増やしてください。

●雨など水に濡れたときは、乾いた布で水気をとり、よく乾燥させた後「自転車共通取扱説明書」P10をご参照の上、注油してください。

③ 重大な故障になる前の点検チェック

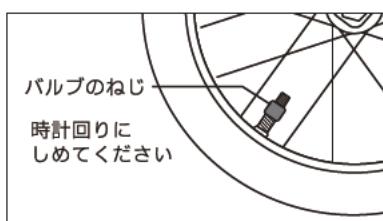
●ブレーキはきちんと作動しますか？

ご使用を続けていると、ブレーキを操作するワイヤは少しづつ伸びて、ブレーキの効きが悪くなっています。
「自転車共通取扱説明書」P6をご参照の上、常にブレーキが効くように調整してください。

故障かな?と思ったら…、トラブルシューティング

※お店にお問い合わせになる前に点検してください。それでも正常に作動しないときは、お買い上げ店様にご相談ください。

症状	チェック項目	判定	対処方法
① 後輪から 「キーキー」 音がする	<p>お買い上げいただいた直後 (一週間以内のご使用)ですか?</p> <p>一週間以内のご使用の場合。→</p> <p>お買い上げいただいたて一週間以上使用の場合。</p> <p style="text-align: center;">↓ さらにチェック!</p> <p>乾燥した場所に置いて しばらく放置してください。</p> <p>キーキー音がなくなった。→</p> <p>キーキー音がなくなるない。→</p>	<p>ブレーキワイヤは、一週間程度ご使用いただく間に、少しずつワイヤが伸びていきます。(「初期伸び」と言われる全てのワイヤが持つ性質で、不良ではありません。) ブレーキワイヤはあらかじめ少しきつめに引っ張られた状態で製造されており、そのせいで常にブレーキが少しかかった状態になっている可能性があります。</p> <p>雨の日や湿度の高い日に、湿気によってブレーキがこすれ、音が発生することがあります。湿気がとれると解消されますので、乾燥した場所に置いてしばらく放置してください。</p>	<p>初期伸びをわざと起こさせるため、ブレーキレバーを両手で強く、10回程度握ってください。改善されない場合は下記のチェック項目へお進みください。</p>
② パンクかな?と思ったら	<p>「バルブ」のねじを確認してください。 下図</p> <p>バルブのねじが緩んでいる場合。→</p> <p>バルブのねじが緩んでいない場合。</p> <p style="text-align: center;">↓ さらにチェック!</p> <p>タイヤに空気を入れて、一日放置し、空気が抜けてないか確認してください。</p> <p>空気が抜けてしまう場合。→</p>	<p>緩んだバルブから空気が抜けてしまっただけで、パンクではありません。</p> <p>チューブに穴があいてパンクしていると思われます。</p>	<p>バルブのねじを手で時計回りに締めた上で、再度空気を入れてください。</p> <p>自転車店にて修理してください。 (お客様の責任によるパンクの場合は有料になります。)</p>



People 発売元 ピープル株式会社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-5 VORT東日本橋

●商品のお問い合わせはお客様相談係まで TEL 03(3862) 3739 ※電話受付時間:月~金(祝日を除く) 10:00~12:00・13:00~16:00

FAX 03(3862) 3730

●ピープルホームページ……<https://www.people-kk.co.jp/>

生産物賠償責任保険付